

【目的】

子どもたちの「生きる力」を育むために、学校、家庭、地域等に対する総合的・専門的支援を推進する。

研修事業

「山口県教育振興基本計画」の推進に向けて「教職員人材育成基本方針」に基づき、教育の質の向上をめざした教育実践に生きる研修の推進に努めています。

- 基本研修：キャリアステージに応じて計画的・継続的に資質能力の向上を図る研修
- 専門研修：一人ひとりの適性や能力に応じて専門性を高める研修
- 支援研修：課題の解決に向けた組織的な学校運営を支援する研修 **1**
 - ・サテライト研修
 - ・課題解決型サポート研修

※「研修体系及び研修講座体系」「研修体系別研修講座一覧」「開放講義」については別紙参照

調査研究事業

○研究内容

教育の重要課題について、実証的、実践的な調査研究を推進しています。調査研究の成果は、やまぐち教育フォーラムにおいて発表するほか、当センターウェブサイトへ掲載しています。 **2**

- ・やまぐち教育先導研究室（YELL）における研究
 - ICTを活用した新たな学びを学校で展開するための教育プログラムの研究開発
- ・教育支援部における研究
 - 教科等における見方・考え方を働かせて深い学びを実現する授業づくりの研究
 - －自ら問いを見出し、課題を解決する探究のプロセスを重視して－
- ・子どもと親のサポートセンターにおける研究
 - いじめの未然防止に向けた授業に関する研究
 - －多様性を認め合う授業と自分の気持ちとの付き合い方に関する授業の開発を通して－

教育情報提供事業

教育活動に役立つ教材や指導資料、事業所や地域人材等による教育活動支援情報など、県内外の教育情報を収集し、学校等への情報提供を行っています。

○ウェブサイト

- ・やまぐち総合教育支援サイト
 - 子ども、先生、保護者、地域・社会、企業が活用できる教育ポータルサイト
- ・やまぐちICT新たな学びラボ **3**
 - ICTを活用した授業づくりや児童生徒の情報活用能力の育成に向けた支援サイト

○やまぐち学びサポート（やまなびサポート） **4**

- ・教育実践等に関する教職員からの相談に対する情報提供
- ・やまぐち学びプラザ（やまなびプラザ）における資料提供

教育相談事業

幼児児童生徒の発達や教育に関する様々な悩みや課題等に対応する専門的な相談・支援活動を行っています。 **5**

○電話相談等

- ・ふれあい総合テレホン、24時間子どもSOSダイヤル、ふれあいメール、ふれあいFAX

○来所相談

- ・幼児児童生徒、保護者、教職員等が対象
- ・センター主事等による並行相談（予約制）

○要請相談

- ・学校へのセンター主事等の派遣
- ・スクールソーシャルワーカーの派遣

その他の支援事業

学校等の教育ニーズに応じた総合的な支援を行っています。

○「教育力向上指導員」制度

高い指導技術やノウハウ等の全県的な波及・活用

○研修室等の提供 **6**

当センターが管理する研修施設の教育目的での利用提供

1 支援研修

○サテライト研修

幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、中等教育学校の校（園）内研修会、教育研究会、市町教育委員会等の主催する教育研修会などへ総合教育支援センター職員等の講師を派遣し、研修を支援します。

申込開始時期、申込条件等の詳細は当センターウェブサイトをご覧ください。



＜センター旅費負担制度：約200回分の予定（原則、申込み順）＞

総合教育支援センター職員等の出張旅費を各団体年1回分、センターが負担する制度です。ただし、複数の学校（園）による合同校（園）内研修会の場合は、複数回の利用が可能です。

○課題解決型サポート研修

学校におけるミドルリーダーの育成と学校組織力の向上を図るため、総合教育支援センターがもつ研究機能・支援機能を生かし、年間を通して、学校での実践をセンターがサポートしながら教員の実践力を養成する研修です。（講師派遣3回及び遠隔システム等を活用）



2 令和3年度の調査研究

○やまぐち教育先導研究室（YELL）における研究

I C Tを活用した新たな学びを学校で展開するための教育プログラムの研究開発

【令和2年度に開発した教育プログラム】

プログラム名	内 容
開発プログラム① やまぐち発の自己発見プログラム	○知らない間に自分を縛っていた「見えない常識」を外して、自分の能力を開花させるためのワークショップ ○自分の見直し方や長所を発見できる方法を模索するためのワークショップ
開発プログラム② やまぐち発のコミュニティ型PBL	○年間を通して、一つの地域課題に生徒がチームで取り組み、自らの企画を生み出すために必要な「リサーチ」「アイディエーション」「プレゼンテーション」の基礎トレーニングメソッド ○教員、生徒、保護者（地域の方々）と課題を共有したりアイデアを出し合ったりするためのワークショップ

【令和3年度の研究開発予定】

- ・「開発プログラム③」としてS T E A M教育の観点からの研究開発
- ・「開発プログラム②」の関連ツールとして、PBLの質の向上に資するワークショップの追加開発

○教育支援部における研究

教科等における見方・考え方を働かせて深い学びを実現する授業づくりの研究

－自ら問いを見出し、課題を解決する探究のプロセスを重視して－

- ・教科等における見方・考え方を働かせて深い学びを実現する授業づくりの実践と分析
- ・総合的な探究の時間を推進するための研修材料の普及と工夫
- ・教科等における見方・考え方を働かせて深い学びを実現する授業づくりのための研修材料の普及と工夫

○子どもと親のサポートセンターにおける研究

いじめの未然防止に向けた授業に関する研究

－多様性を認め合う授業と自分の気持ちとの付き合い方に関する授業の開発を通して－

- ・多様性を認め合う授業の実践と改善
- ・自分の気持ちとの付き合い方に関する授業の実践と改善

★やまぐち教育フォーラム 令和4年2月4日（金） 会場：セミナーパーク

やまぐち総合教育支援センターをはじめ、県内の教育委員会・学校、教員の研究成果や施策に基づく教育実践等について発表・周知

3 やまぐちICT新たな学びラボ

授業や校務においてICTを効果的に活用できる情報を集積したウェブサイト

【主な掲載内容】

- ・ICTの普段使いに向けた研修動画
 - ・ICTを活用した新たな授業提案
 - ・ICTを活用した新たな学びの研究開発に関する情報等
- ※研修動画は、Google Workspace (旧GSuite) とMicrosoft Teams の使い方について操作画面を提示しながら分かりやすく説明していますので、研修等で御活用ください。
- ※ウェブサイトでは、ICTを活用した授業実践事例を募集中です。「募集・質問・リクエスト」のフォームからYELLへ直接送信可能です。



ウェブサイトトップ画面

4 やまぐち学びサポート

各学校における教育課題や教育実践等に関する様々な相談に応じて、必要な情報提供を行うとともに、やまぐち学びプラザ (やまなびプラザ) において資料の貸出し等を行います。

☆教材研究や校内研修等でお困りではありませんか？お気軽に御相談ください。

- ・「他の先生方の学習指導案を見たい」「授業づくりのヒントがほしい」「研修の講師(教育力向上指導員等)を紹介してほしい」等、来所や電話、E-mail等により随時、御相談をお受けしています。

☆教育資料の閲覧、貸出しを行っています。

【閲覧】

当センターの研修資料、学習指導案、教育関係雑誌、研究紀要 等

【貸出】

教育力向上指導員等の授業映像DVD、教育関係図書 等

◆やまぐち学びプラザ◆ 情報・教科研修棟(2階)

TEL 083-987-1190 (教育支援部学校支援班)

E-mail: gakko@center.ysn21.jp



やまなびプラザ



5 各種教育相談

いじめ・不登校・子育て・発達に関する不安等、子どもの教育に関することについて、子どもや保護者及び教職員からの相談をお受けします。

【連絡先：ふれあい教育センター 083-987-1246、子どもと親のサポートセンター 083-987-1242】

電話相談等	ふれあい総合テレホン	083-987-1240 月～金曜日 AM8:30～PM5:15 (祝日、年末年始を除く)
	24時間子どもSOSダイヤル (やまぐち子どもSOSダイヤル)	0120-0-78310 24時間対応
	ふれあいメール	soudan@center.ysn21.jp
	ふれあいFAX	083-987-1258
来所相談	<p>* 幼児児童生徒と保護者及び教職員等を対象とし、センター主事等が並行相談を行う。 * 必要に応じて実態把握を行い、学校・関係機関等との連携を図る。 * 相談者の自立と社会性を育むことを目的として、学習活動を中心とした「サポートルーム」、小集団による体験活動を中心とした「ふれあいルーム」を開催している。 <予約制：初回受付は083-987-1240（ふれあい総合テレホン）へ></p>	
要請相談	<p>【学校へのセンター職員等の派遣】 * 学校等を訪問し、対象幼児児童生徒の学習や行動等の観察を行うとともに、具体的な支援等について、保護者や担任等との協議を行う。 <派遣要請は、学校（園）長から083-987-1246（担当：部長）へ></p>	
	<p>【スクールソーシャルワーカーの派遣】 * 学校だけでは対応が困難な問題を抱える幼児児童生徒の支援について、スクールソーシャルワーカーを派遣し、助言や訪問支援等を行う。 <派遣要請は、県立学校の場合…学校長から083-987-1246（担当：部長）へ 市町立学校（園）の場合…市町教委を通じて083-987-1242（担当：主査）へ></p>	

6 研修室等の提供

教育目的で、教育に関する研修や研究を行うことに、センターの研修室や備品を無料で御利用いただけます。利用に関する規定や手続き、また、対象の研修室等の概要については、センターウェブサイトの「各種手続>研修室利用申請」を御覧ください。

【研修室例】

講義・演習型の研修会場として		実習・実技を伴う研修会場として	
理科研修室	第2多目的研修室	音楽研修室	ICT実践室
			

- ※センターが実施する研修講座、職員の対応体制、備品の状況等の都合により、御利用いただけない場合があります。あらかじめ御了承ください。
- ※一般研修棟の研修室や講堂等については、公益財団法人山口県ひとづくり財団が管理する施設（有料）となるため、御利用を御希望される方は公益財団法人山口県ひとづくり財団施設課（083-987-1410）へお問い合わせください。

やまぐち総合教育支援センター

電話番号 083-987-1290
 URL <https://www.ysn21.jp/>

*ウェブサイトには、様々な教育情報を掲載しています。各種申込み出来ますので是非一度御覧ください。

